

令和3年度第2回番組審議委員会議事録

1 発送年月日 令和3年12月24日（金）

※今回は新型コロナウイルス感染症対策のためリモートで開催。事前にデータ便または郵送にて資料を送付した。

2 委員の出席

- ① 委員総数 9名
- ② 出席委員数 6名（審議資料が返送されてきた委員）
- ③ 出席委員 小林慶太郎（四日市大学 教授）
服部洋明（メガネの隆明堂 店主）
出口 功（菰野町スポーツ・文化振興会 事務局長）
三輪栄子（（公財）四日市市シルバー人材センター）
堀内あかね（菰野町観光協会）
笹岡邦清（暁石齋株式会社 取締役）
- ④ 欠席委員 藤井博光（ライブハウス フルハウス 元店主）
矢田敏浩（（公財）四日市市文化まちづくり財団
四日市市文化会館）
大塚徳人（四日市大学 環境情報学部 学生）
- ⑤ 放送事業者側出席者氏名 諸岡 太（CTY-FM 局長）
山本浩之（CTY-FM チーフディレクター）

3 議題

審議番組

番組名 こここ通信（事前収録）

※Evening Wave 火曜日 コーナー番組

放送日時 令和4年1月4日（火）

16時10分頃～約15分間

5 審議概要

CTY-FM 局長 諸岡太より今年度、第2回目の番組審議委員会開催のお知らせと、新型コロナウイルス感染症対策のため、今回の開催も自粛しリモートでの開催の旨をご説明の文書とともに審議資料音源、審議用紙など一式を発送またはメールにてお送りしました。委員に到着後、ご意見、ご感想などを審議して頂き、ご返送いただきました。以下はその内容をまとめたものです。尚、今年度もコロナ禍の中、思うようにお集まり頂く事が困難な状況である事と今回の開催時期が遅れてしまった事へのお詫びをあわせてお伝えし、引き続き番組審議委員会へのご協力をお願いした。

7 審議内容

会社：“子育てするなら四日市”をスローガンにして、その政策や環境整備

に取り組む四日市市。この番組は少しでも多くの子育てに関する情報を発信し、また地域の子どもたちに大人がもっと関心を持ってもらえる一助になればと、四日市市こども未来部こども未来課と四日市市子ども子育て交流プラザが、CTY-FMとタッグを組みスタートした地域貢献番組です。

番組聴取： 番組名 こここ通信（事前収録）
※Evening Wave火曜日 コーナー番組
放送日時 令和4年1月4日（火）
16時10分頃～約15分間

- 委員： こどもトークの音量が不安定で一定せず、とても聞きづらいです。ボリュームの調節にとっても苦労しました。
- 委員： 編集時に音量の調整など工夫が必要だと感じました。
- 委員： こどもトークで机を叩くノイズが入っていました。こどもを委縮させない配慮で注意をしなかったのでしょうか、リスナー側からするとマナーやルールを守っていない印象を持ってしまい、子ども子育て交流プラザにとっては逆効果の様な気がします。
- 委員： こどもメインの番組であっても、ラジオの（公共の）電波に出演するということは、どういう事なのかを教育の観点でもきちんと教える良い機会とするべきです。
- 委員： TPOをきちんと考えることが出来る子ども達に出演してもらう事で、どうすればそういうしつけができるのかと、この番組に対してリスナーが興味を持ってくれるのではないのでしょうか。
- 委員： イベント情報だけではなく、こども子育て交流プラザというプロの立場から、子育てに関する情報発信もあるととっても良いと思います。
- 委員： 収録番組らしいまとまりのある良い内容だと思います。子ども達の正月らしい意見や嗜好が大人にも良く理解出来ました。
- 委員： この番組を通して子ども達の遊びスペースとしての子ども子育て交流プラザの情報を得ることが出来るのは素晴らしいと思います。
- 委員： 昭和世代の大人が聞いていても、理解に困るような子供たちの発言がありませんでした。昨今の少しコンサバティブな子どもたちを感じる事が出来ました。
- 委員： 子ども達の明るい会話からとても楽しい雰囲気良く伝わります。
- 委員： 出演の子ども達は小学生のようですが、中高生の利用はどのくらいあるのでしょうか。
- 委員： 録音の加減なのでしょうが、こどもトークが少し聞き取りにくい箇所があり、対策としてMCさんが復唱してくれると良いのですが。

- 委員：ラジオから子ども達の元気な声が聞こえてくるだけでも、地域の活性化に貢献していると思います。
- 委員：核家族がとても多い昨今、子育てをしている人達がつながることのできる場所があるということを知ってもらうだけでも心強いです。今後も情報発信を続けてもらえることを期待します。
- 委員：こどもトークのテーマに年始を取り上げているところが、季節感があってとても良いと思います。
- 委員：子ども達の興味のあることをうまく引き出している番組だと思います。
- 委員：イベント告知については当日のコロナ対策の事も少し入れてみてはと思います。
- 委員：番組に参加している子ども達の人数が少し多すぎはしないでしょうか。MCさんの進行が大変そうに感じました。
- 委員：フリートークということですが、ちょっと自由すぎるかなと思います。
- 委員：四日市の子育てに関する政策や、環境整備についての情報発信がありませんでした。
- 委員：子ども達の今年の抱負を尋ねるときに、子ども達に寄り添う姿勢がとても良かったと思います。
- 委員：子ども達の安心感と信頼を得る工夫かと思いますが、MCさんが少しはしゃぎすぎの感じがします。MCは番組の仕切り役なのでもう少し落ちついた方が聴き易いと思います。
- 委員：子ども子育て交流プラザの職員の方々が覇気がないことが気になりました。保護者の方に聞いて頂く番組ですから、安心感を持っていただけるような話し方、雰囲気工夫して欲しいと思います。
- 委員：保護者からの子育てに関する質問にお答えコーナーなどがあると嬉しいなと思いました。
- 会社：貴重なご意見をたくさんありがとうございました。まだまだご意見があろうかとは思いますが、また、ご意見や感想などがございましたらその都度、ご教授いただきたく存じます。今回はリモート開催ご協力いただきありがとうございました。

次回開催日 令和4年3月頃にリモート開催を予定

8 審議会の答申などに対してとった処置

9 記事の公示

CTY-FM ホームページにて公示